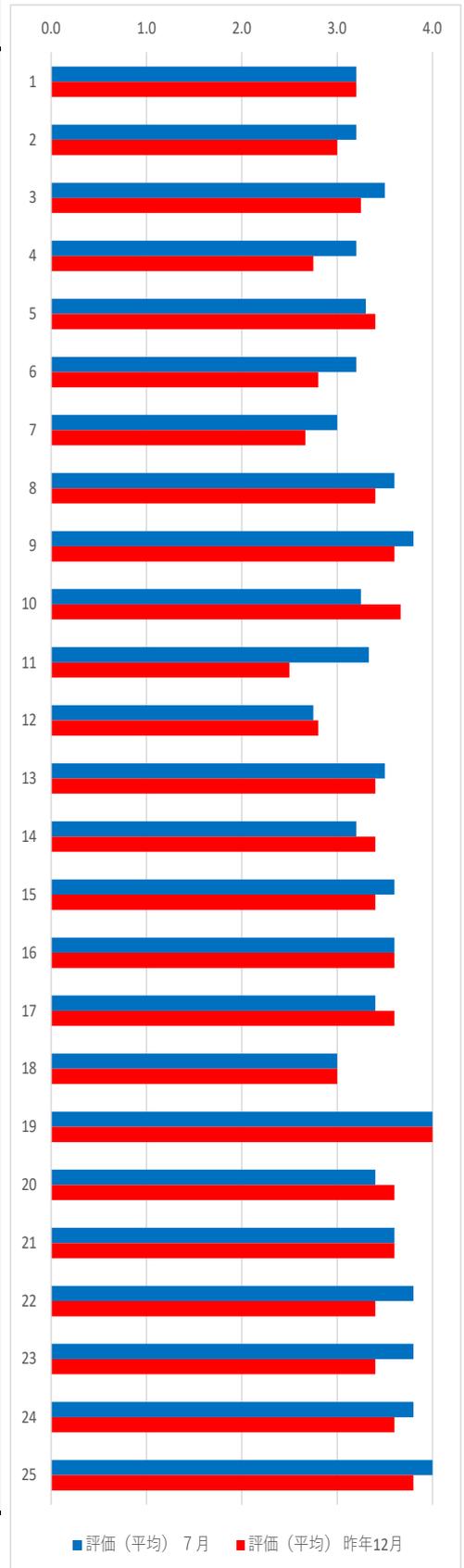


小学校

4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる
2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない

令和3年度学校自己評価アンケート集計(小学校職員)

項目	番号	質問	評価(平均)	
			7月	昨年12月
基礎学力	1	基礎的・基本的な知識・技能の定着 [小:諸テストにおいて全児童が8割以上の得点をめざす]	3.2	3.2
授業改善	2	児童・生徒から問いが生まれる授業の工夫を行っている。	3.2	3.0
	3	学習のねらいの達成に向けた交流場面(自分の考えをもった上で他者と交流することにより、思考を広げたり深めたりする活動)を設定している。	3.5	3.3
	4	授業では、「めあて」と正対した「まとめ・振り返り」ができています。	3.2	2.8
	5	校内研を意識した日々の授業改善に努めている。	3.3	3.4
	6	児童生徒にどういった力が身に付いたかという学習の成果を的確に捉え、指導の改善を図っている。(評価、改善:令和2年度版 授業における基本事項より)	3.2	2.8
	7	「考え、議論する道徳」において、「自分事」として捉え、多面的・多角的に考えることを大切に、深い学びとなるよう指導を行っている。	3.0	2.7
	8	授業の開始時刻の徹底・黙想の実施(始業2分前着席・1分間の黙想)	3.6	3.4
学習習慣	9	学習規律(私語をしない・話をしている人の方を向いて聞く・聞き手に向かって話をする。授業開始の時刻を守る等)の徹底。	3.8	3.6
	10	授業と連動した家庭学習の習慣化(家庭学習ノートの年間目標冊数) [小学校]:1年7冊以上 2年8冊以上 中学年8冊以上 高学年8冊以上	3.3	3.7
	11	将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行っている。	3.3	2.5
読書指導	12	「読書が好き」な子どもの育成をめざし、読書指導を行っている。	2.8	2.8
生活習慣	13	望ましい生活習慣づくりを目指した指導を行っている。(早寝・早起き・朝ご飯を含む規則正しい生活習慣)	3.5	3.4
	14	「名前を呼んでの立ち止まりあいさつ」の徹底(凡事徹底事項)	3.2	3.4
教育相談 生徒指導	15	カウンセリングマインドに徹し、教育相談活動(いじめ防止を含む)を行っている。	3.6	3.4
	16	いじめや問題行動の予防や早期発見、早期解決に努めている。	3.6	3.6
	17	生徒のよさを見つけ、生徒相互に認め合えるような前向きな言葉がけや温かい雰囲気作りに努めている。	3.4	3.6
連携推進	18	計画的に地域人材や保護者などを活用した授業を実施している。(学期1回以上、講話も含む)	3.0	3.0
資質向上	19	教育公務員として法令・服務規律を遵守して教育活動を行っている。	4.0	4.0
	20	担当した校務分掌について主体的に企画・実践し、責任をもって遂行している。	3.4	3.6
設備管理	21	施設設備について、日常的な安全点検や管理が行われている。	3.6	3.6
学校生活	22	児童・生徒は、学校に来ることを喜んで(楽しんで)いる。	3.8	3.4
業務改善	23	仕事に「やりがい」を感じていますか。	3.8	3.4
	24	学習指導や教材研究等、教職員本来の業務に専念できていますか。	3.8	3.6
	25	子供と向き合えていますか。	4.0	3.8

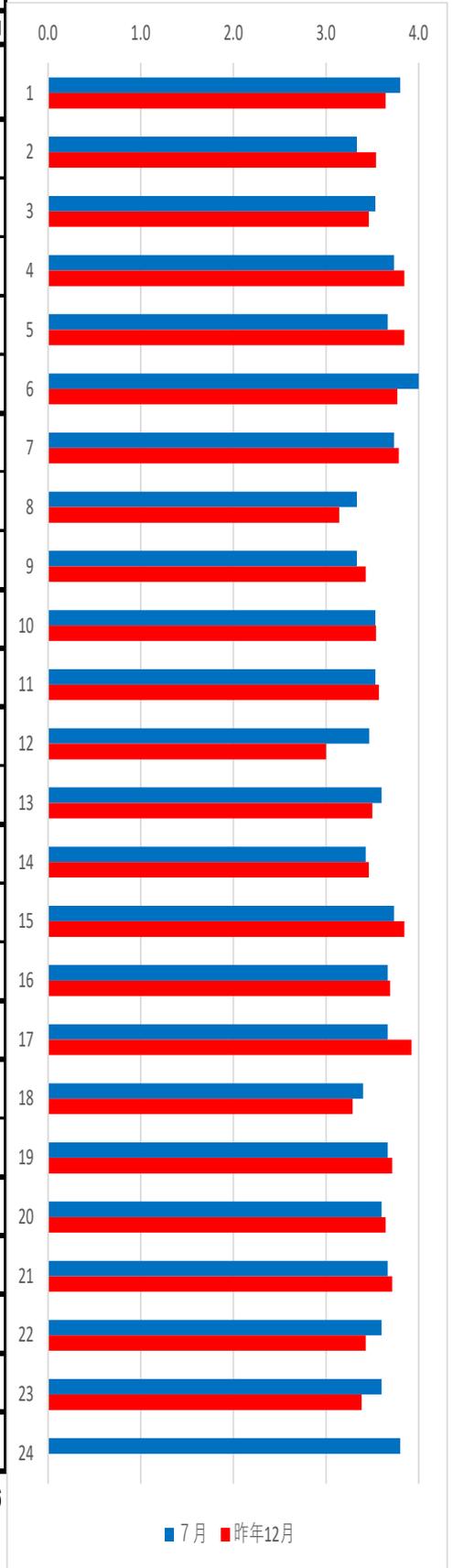


4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない
3.4 3.3
評価欄の記入 4:90%以上 3:80%以上90%未満 2:60%以上80%未満 1:60%未満

考察と対応策: 平均が3.4であり、全体的には高い評価だととらえています。読書指導⑫や道徳指導⑦については、評価が下位となっていますので、今後、小学部会等において読書指導や道徳指導について話し合い、効果的な指導に向けた取り組みを行っていきます。

令和3年度学校自己評価アンケート集計(小学校児童)

項目	番号	質問	評価(平均)	
			7月	昨年12月
基礎学力	1	習っている勉強は できるようになっています。 [テストでは、80点以上とれるようになった]	3.8	3.6
わかる授業	2	授業の中で、「問い」をもって学習することができています。	3.3	3.5
	3	授業の中で、他の人と話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができています。	3.5	3.5
	4	授業の中で、「めあて・まとめ・振り返り」ができています。	3.7	3.8
	5	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいます。	3.7	3.8
	6	先生方は、わかりやすく教えてくれます。	4.0	3.8
学習習慣	7	授業の始めに黙想がきちんとできます。	3.7	3.8
	8	学習用具の準備がきちんとでき、よい学習態度で授業に参加しています。(私語をしない・話をしている人の方を向いて聞く・聞き手に向かって話をする。授業開始の時刻を守る等)	3.3	3.1
	9	学校の授業と関連づけた家庭学習を毎日やっています。 (年間目標冊数) [小学校] : 中学年 8冊以上・高学年 8冊以上	3.3	3.4
夢や希望	10	将来の夢や希望を持っています。	3.5	3.5
読書意欲	11	読書が好きです。	3.5	3.6
生活習慣	12	規則正しい生活をおくっています。	3.5	3.0
	13	「名前を呼んでの立ち止まりあいさつ」がきちんとできます。	3.6	3.5
教育相談 生徒指導	14	こまった時に相談したり、悩みを話せる先生がいます。	3.4	3.5
	15	先生は、いじめが起きないようにしたり、注意したりしてくれます。	3.7	3.8
	16	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思います。	3.7	3.7
連携推進	17	外部講師の方と授業をする事がよくあります。(学期に1回以上、講話もふくむ)	3.7	3.9
資質向上	18	学校のきまりをきちんと守っています。	3.4	3.3
	19	係活動や当番活動をきちんとやっています。	3.7	3.7
設備管理	20	掃除用具・体育用具などを使った後は、いつもきちんと片付けています。	3.6	3.6
学校生活	21	学校は楽しいです。	3.7	3.7
学習意欲	22	授業や学ぶこと(学習すること)が好きです。	3.6	3.4
自己肯定	23	自分には、よいところがあると思います。	3.6	3.4
	24	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがあります。	3.8	



評価欄の記入 4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない 3.6 3.6
4:90%以上 3:80%以上90%未満 2:60%以上80%未満 1:60%未満

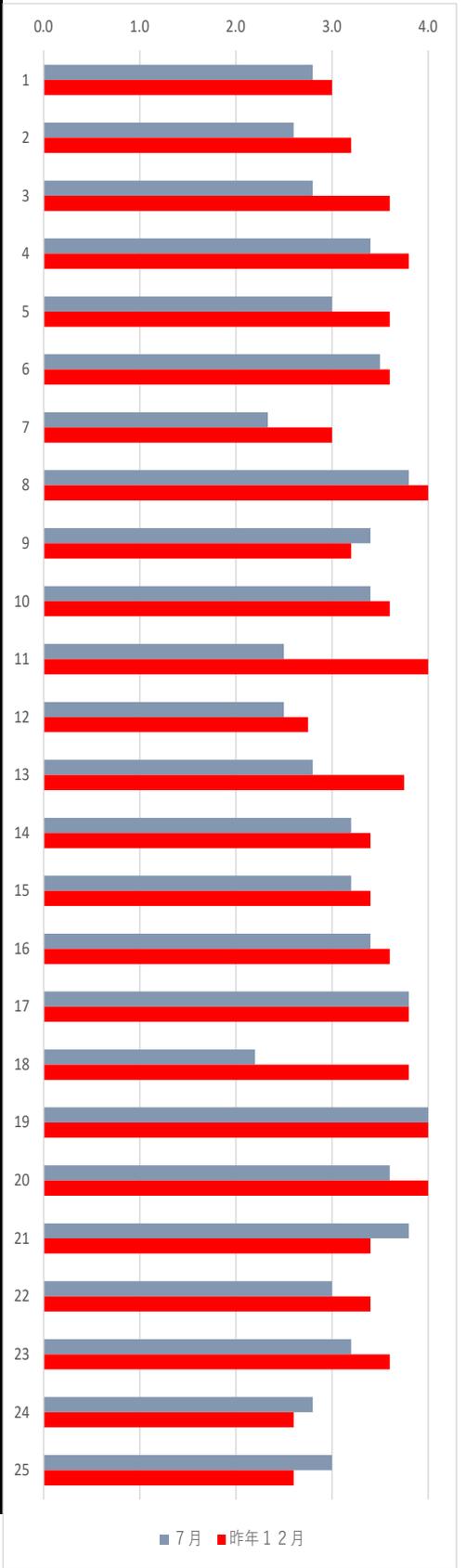
考察と対応策: 日頃の授業に関する質問、指導に関する質問への回答が良い評価となっています。「先生方は、わかりやすく教えてくれます。」⑥も高評価で、「わかる授業」への取組の成果が伺えます。一方、「学習用具の準備・よい学習態度」⑧「家庭学習」⑨という項目の評価が低くなっています。今後もあらゆる場面で声かけが必要です。「問い」を持った学習については、導入の段階、展開の段階、振り返りの段階など「問い」を持つ場面は複数あるので、「問い」を持つというのは「こんなことだよ」と児童にわかりやすく伝える必要があると考えています。

中学校

4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる
2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない

令和3年度学校自己評価アンケート集計(中学校職員)

項目	番号	質問	評価(平均)	
			7月	昨年12月
基礎学力	1	基礎的・基本的な知識・技能の定着 [中:定期テストにおいて各教科で設定した目標点をめざす] 国語65点 数学65点 英語65点 理科65点 社会65点	2.8	3.0
	2	児童・生徒から問いが生まれる授業の工夫を行っている。	2.6	3.2
授業改善	3	学習のねらいの達成に向けた交流場面(自分の考えをもった上で他者と交流することにより、思考を広げたり深めたりする活動)を設定している。	2.8	3.6
	4	授業では、「めあて」と正対した「まとめ・振り返り」ができています。	3.4	3.8
	5	校内研を意識した日々の授業改善に努めている。	3.0	3.6
	6	児童生徒にどういった力が身に付いたかという学習の成果を的確に捉え、指導の改善を図っている。(評価、改善:令和2年度版 授業における基本事項より)	3.5	3.6
	7	「考え、議論する道徳」において、「自分事」として捉え、多面的・多角的に考えることを大切に、深い学びとなるよう指導を行っている。	2.3	3.0
学習習慣	8	授業の開始時刻の徹底・黙想の実施(始業2分前着席・1分間の黙想)	3.8	4.0
	9	学習規律(私語をしない・話をしていない人の方を向いて聞く・聞き手に向かって話をする。授業開始の時刻を守る等)の徹底。	3.4	3.2
	10	授業と連動した家庭学習の習慣化(家庭学習ノートの年間目標冊数) [中学校]:5冊以上(内容の充実も図る)	3.4	3.6
キャリア教育 進路指導	11	将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行っている。	2.5	4.0
読書指導	12	「読書が好き」な子どもの育成をめざし、読書指導を行っている。	2.5	2.8
生活習慣	13	望ましい生活習慣づくりを目指した指導を行っている。(早寝・早起き・朝ご飯を含む規則正しい生活習慣)	2.8	3.8
	14	「名前を呼んでの立ち止まりあいさつ」の徹底(凡事徹底事項)	3.2	3.4
教育相談 生徒指導	15	カウンセリングマインドに徹し、教育相談活動(いじめ防止を含む)を行っている。	3.2	3.4
	16	いじめや問題行動の予防や早期発見、早期解決に努めている。	3.4	3.6
	17	生徒のよさを見つけ、生徒相互に認め合えるような前向きな言葉がけや温かい雰囲気作りに努めている。	3.8	3.8
連携推進	18	計画的に地域人材や保護者などを活用した授業を実施している。(学期1回以上、講話も含む)	2.2	3.8
資質向上	19	教育公務員として法令・服務規律を遵守して教育活動を行っている。	4.0	4.0
	20	担当した校務分掌について主体的に企画・実践し、責任をもって遂行している。	3.6	4.0
設備管理	21	施設設備について、日常的な安全点検や管理が行われている。	3.8	3.4
学校生活	22	児童・生徒は、学校に来ることを喜んで(楽しんで)いる。	3.0	3.4
業務改善	23	仕事に「やりがい」を感じていますか。	3.2	3.6
	24	学習指導や教材研究等、教職員本来の業務に専念できていますか。	2.8	2.6
	25	子供と向き合えていますか。	3.0	2.6



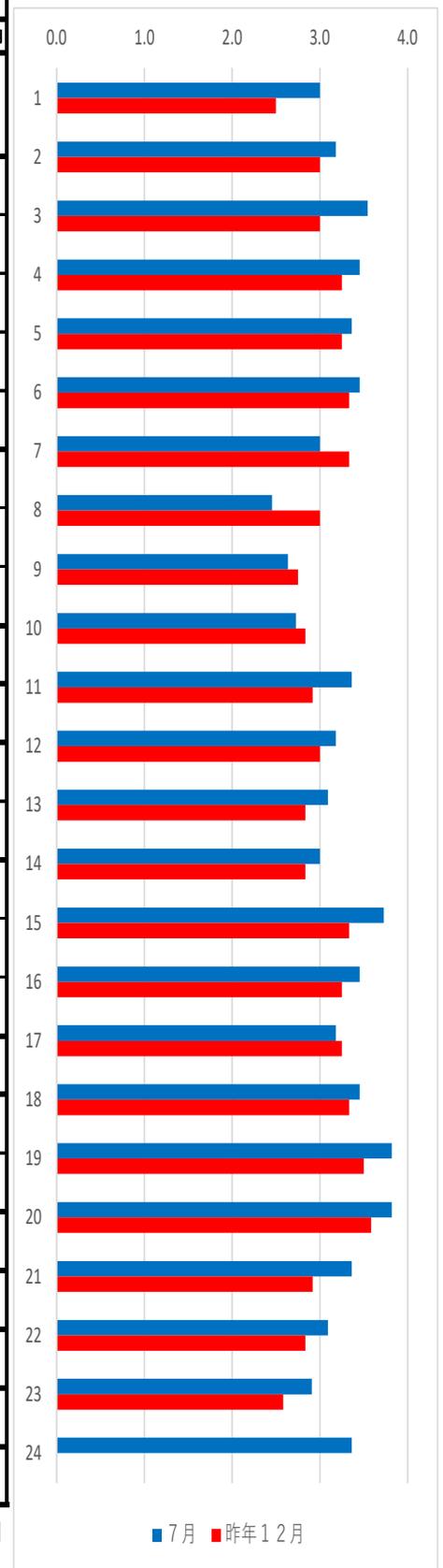
4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない 3.1 3.5

評価欄の記入 4:90%以上 3:80%以上90%未満 2:60%以上80%未満 1:60%未満

考察と対応策: ⑱の地域人材の活用については、コロナの状況を踏まえながら、可能な限り活用していきます。読書指導やキャリア教育に関しては、授業だけではなく、集会や朝の会、帰りの会も活用し、声かけや意識付けを図っていく必要があります。道徳や「問い」が生まれる授業の工夫に関しては、授業構想の段階で子どもからの引き出したい反応を明確化し、教材研究、発問の吟味など、「教師の手だて」を行っていきます。

令和3年度学校自己評価アンケート集計(中学校生徒)

項目	番号	質問	評価(平均)	
			7月	昨年12月
基礎学力	1	習っている勉強はできるようになっています。 [中学生：定期テストにおける各教科の目標点] 国語65点 数学65点 英語65点 理科65点 社会65点	3.0	2.5
わかる授業	2	授業の中で、『問い』をもって学習することができています。	3.2	3.0
	3	授業の中で、他の人と話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思います。	3.5	3.0
	4	授業の中で、『めあて・まとめ・振り返り』ができています。	3.5	3.3
	5	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思います。	3.4	3.3
	6	先生方は、わかりやすく教えてくれます。	3.5	3.3
学習習慣	7	授業の始めに黙想がきちんとできます。	3.0	3.3
	8	学習用具の準備がきちんとでき、よい学習態度で授業に参加しています。(私語をしない話をしている人の方を向いて聞く・聞き手に向かって話をする。授業開始の時刻を守る等)	2.5	3.0
	9	学校の授業と関連づけた家庭学習を毎日やっています。 (年間目標冊数) [中学校]:5冊以上(内容の充実も図る)	2.6	2.8
夢や希望	10	将来の夢や希望を持っています。	2.7	2.8
読書意欲	11	読書が好きです。	3.4	2.9
生活習慣	12	規則正しい生活をおくっています。	3.2	3.0
	13	「名前を呼んでの立ち止まりあいさつ」がきちんとできます。	3.1	2.8
教育相談 生徒指導	14	こまった時に相談したり、悩みを話せる先生がいます。	3.0	2.8
	15	先生は、いじめが起きないようにしたり、注意したりしてくれます。	3.7	3.3
	16	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思います。	3.5	3.3
連携推進	17	外部講師の方と授業をする事がよくあります。(学期に1回以上、講話もふくむ)	3.2	3.3
資質向上	18	学校のきまりをきちんと守っています。	3.5	3.3
	19	係活動や当番活動をきちんとやっています。	3.8	3.5
設備管理	20	掃除用具・体育用具などを使った後は、いつもきちんと片付けています。	3.8	3.6
学校生活	21	学校は楽しいです。	3.4	2.9
学習意欲	22	授業や学ぶこと(学習すること)が好きです。	3.1	2.8
自己肯定	23	自分には、よいところがあると思います。	2.9	2.6
	24	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがあります。	3.4	

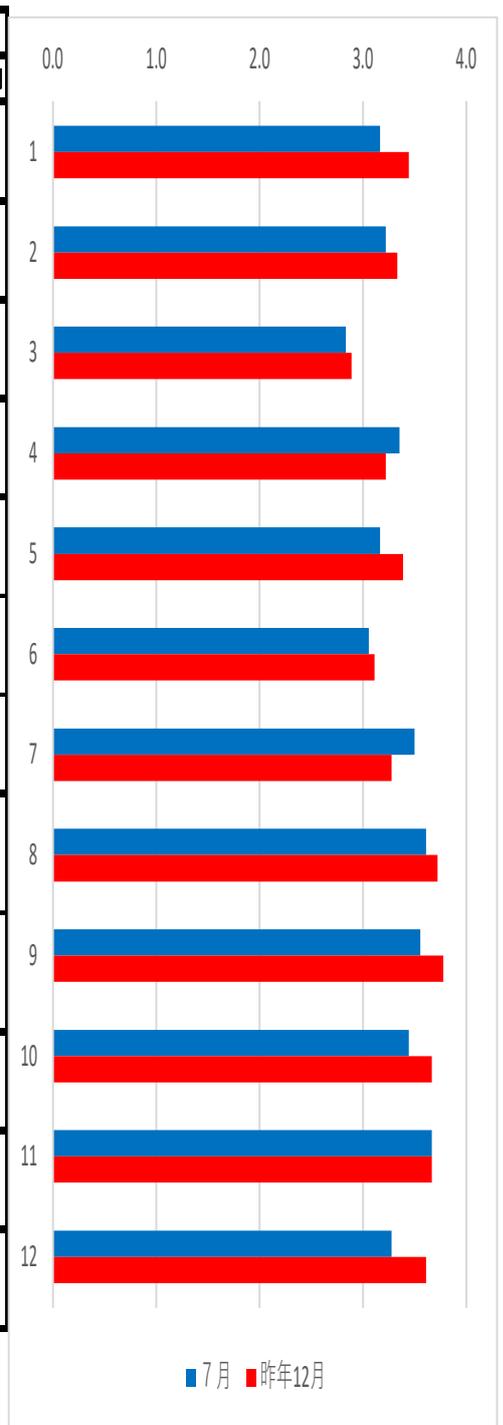


評価欄の記入 4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない 3.2 3.1
4:90%以上 3:80%以上90%未満 2:60%以上80%未満 1:60%未満

考察と対応策：学校での頑張りについては全体的に、満足していることが伝わります。一方、「学習規律・習慣」⑧「家庭学習」⑨の評価は低くなっています。今後も継続的に指導していきます。家庭学習について内容等の支援が必要と考えています。「夢や希望」⑩については、授業中はもちろんのこと、行事や朝の会、帰りの会等を含め、積極的に情報提供していきます。「自己肯定感」⑫については、現在も行っている「生徒の長所や努力している姿を本人に伝える取り組み」「いいところ探し」「振り返りの充実」を通して高めていく計画です。

令和3年度学校自己評価アンケート集計(小中保護者)

項目	番号	質問	評価(平均)	
			7月	昨年12月
基礎学力	1	お子さんには、学年に応じた漢字の読み書きや計算などの基礎的な力がついています。	3.2	3.4
わかる授業	2	お子さんは、話を聞いたり、本や新聞を読んだりして、自分の考えや意見を言うことができます。	3.2	3.3
読書意欲	3	お子さんは、家や学校図書館の本をよく読んでいます。(マンガを除く)	2.8	2.9
学習習慣	4	お子さんは、家庭学習を工夫して毎日やっています。	3.4	3.2
生活習慣	5	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」などの規則正しい生活習慣が身についています。	3.2	3.4
	6	お子さんは、丁寧な言葉遣いができます。	3.1	3.1
	7	お子さんは、家族や友だち、地域の人にきちんと挨拶しています。	3.5	3.3
教育相談 生徒指導	8	学校は、いじめの防止や早期解決に努力していると思う。	3.6	3.7
	9	学校は、子どものことについて相談しやすい。	3.6	3.8
連携推進	10	学校は、保護者や地域の方々の意見や要望を聞いてくれる。	3.4	3.7
設備管理	11	久高小中学校の教育環境は整備されていると思う。	3.7	3.7
学校生活	12	お子さんは、学校が楽しいと言っています。	3.3	3.6



評価欄の記入 3.3 3.4
 4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない
 4:90%以上 3:80%以上90%未満 2:60%以上80%未満 1:60%未満

考察と対応策：小中の保護者の回答をあわせたものとなっています。多少の増減はありますが、児童と同様に全体的に良い評価です。一方「読書③・言葉づかい⑥・家庭学習④」が点数が低くなっています。子どもに対する親の期待が高いことも考えられますが、学校としてもこの点については、意識して声かけ、授業等での指導をしていきます。特に「読書」については、「本を持たせる(身近に読みかけの本が常にある)」ということは大切であると考えます。学校での読書活動を、家庭での習慣に繋げられるよう取り組んでいきたいと思ひます。ご家庭でも読書タイムを作る等、読書への雰囲気づくり等も願ひします。

保護者の意見・要望等

○先生たちも笑ってほしいです。

《回答》

・「笑顔で子どもと接することが大切である」と言われています。また、教師が笑顔だと、児童生徒の自己肯定感も高まると言われています。保護者の笑顔も同様だと思います。コロナ禍でマスクでの生活が当たり前になってきた今、表情が読み取れないという問題が浮かび上がっていますが、保護者、そして児童生徒に伝わるような笑顔を心がけたいと思います。

・○コロナでいろんな事が変更になることはやむをえないとわかっていますが、子どもたちにはしっかりと伝わるように話をしてほしいと思います。
コロナで中止になった行事等、かわりになる様な（行事？）何かすることは難しいでしょうか？

《回答》

・説明不足と感じさせていることについては、反省し、今後そうならないよう気をつけます。中止、延期等の場合は、できる限り早めの説明を行います。また、参加、不参加について選択できる場合は保護者の意向も早めに確認できるようにします。コロナが理由で、行事が中止になった場合、可能な限り代替の行事を実施したいと考えています。ただ、中止になる行事は本島に渡っての行事の場合が多く、島で実施する場合はねらいに合致するものかどうか検討の必要があります。また、中止になった場合でもそこに至るまでには、時間をかけて、計画・準備をしている場合がほとんどです。時間的な検討も必要となります。話は少し変わりますが、学校における「働き方改革」が求められています。行事によっては、P主催（Pが計画、提案し、Tに協力、役割分担を依頼する等）に移せるものはないか、検討する時期に来ていると思います。